



PBMオルソの利点

施術の加速

矯正器具と併用する場合、アライナーを 交換するまでの日数が8.5日から3日に減少 施術時間が2.2倍短縮 痛みの緩和

矯正治療により 歯の動きに伴う 痛みを緩和 使いやすさ

1日1回、各顎に4分間の施術



マウスピース



外付けバッテリ ーパック



複数のプラグアダプタ



電源アダプター

・バッテリーパックへの複数のプラグアダプター付きUSB接続

- ・スイッチ
- ・シリコンマウスピース
- ・LEDライト

一付USB充電ケーブル

サイズは2種類

- ・レギュラーサイズ
- ・臼歯施術用 拡張サイズ

1日1度、

上下のアーチにそれぞれ 4分間照射するだけの使いやすさ







フォトバイオモジュレーションの科学

LEDマウスピース

Core LED:標準仕様 42·拡張版 46 波長:855 nm 各Core LEDの電流:30 ma ・チが4分間で吸収するエネルギー 標準仕様 249.9ジュール・ 拡張版 265.1ジュール

PBMオルソには2つのサ イズがあります

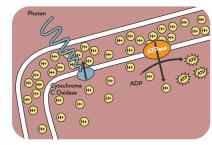
42個のLEDを備えた標準仕様のマウスピース 46個のLEDで臼歯施術用拡張デバイス

バッテリーと電源

容量:5000 maH

フォトバイオモジュレーションの研究

フォトバイオモジュレーション (PBM) のサイエンス を使用したPBMオルソの作用メカニズムは、施術 領域の生物学を強化し、骨と軟組織の治癒を改善。 歯の動きを促進し、骨とその周辺組織の治癒を改 善します。



PBMオルソの光線療法は、チトクロームC酸化酵素を刺激することで、プロトンを 能動輸送し、プロトン濃度とアデノシン三リン酸(ATP)の産生を増加させます。

施術時間について

「口腔内のフォトバイオモジュレーションにより、歯の平均移動速度が2.9倍に増加した結果、制御された場合と比較して、矯正 期間が平均54%減少しました。期間中、日々の施術におけるフォトバイオモジュレーションのコンプライアンスの平均は93% でした。」

> [ショネシー他 2016年「口腔内フォトバイオモジュレーションによって誘発された歯列矯正の予備研究」 BMC Oral Health, 16:31

「アライメントフェーズでの歯の移動速度は、フォトバイオモジュレーションによる治療群では1.12 mm /週でしたが、対照群で は0.49mmでした。」

> [Rau他 2012年「初期段階で歯科矯正のアライメントを加速させるフォトバイオモジ ュレーションによる治療」Progress in Orthodontics]

治療の疼痛管理について

患者様は、PBMオルソの使用により、歯科矯正治療に伴う痛みが軽減していると報告しています。現在、PBMヒーリングは、フ ォーサイス社の研究室では、歯科医師のアルプドガン・カンタルチ博士 (DDS、MSc、PhD) が率いるチームにより、フォトバイオ モジュレーションを使用した痛みの軽減に関する研究が行われています。



